

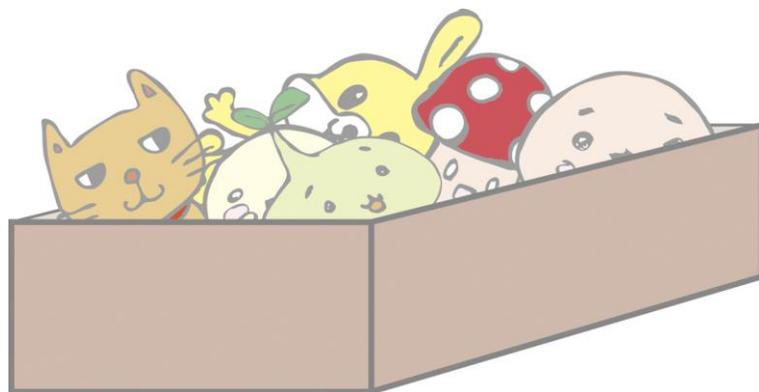
ぬいぐるみ心理学

個人面談

生まれてから死ぬまで続く、あなたの人付き合いの特徴を知ること
で、人間関係に一切悩まず思うがままに人付き合いできる。

そんな世界初の手法を、あなたも試してみませんか？





「周りからどう見られるかが気になる」
「自分とは違う仮面をかぶって過ごしている」
「人から求められる“良い子”を演じている」
「状況によって態度を変える自分が嫌い」
「みんなに良い顔をしている」

「どうせ相手は自分のことをわかってくれない」
「もっと自分のことをわかって欲しい」
「相手の振る舞いにストレスを感じている」
「自分の想いを上手く伝えられない」
「“本音を言って”とよく言われる」
「ただ、自分の想いを聞いてほしいだけなのに・・・」
「自分を出していいか不安」
「誰にだったら、自分の話ができるんだろう・・・」
「もう、人付き合いに疲れた・・・」
「何で私だけ怒られるの？」
「いつも私だけに強くあたってくる」

「付き合う前は好きだったのに、付き合ったとたん、急に冷めちゃう」
「好きなのに、上手く伝えられない」
「自分を犠牲にしても、相手の幸せを考えてしまう」
「いつも同じ様な人と付き合い上手くいかない」
「不安をコントロールできない」
「恋愛になると、自分を抑えられなくなる」
「恋愛が仕事にも影響を与える・・・」



こんにちは、いばっちです。

普段はぬいぐるみ心理学を開発し、提供しています。



最初に挙げたのは、これまでぬいぐるみ心理学を提供する中で見つかった、人間関係の悩みです。

友達、仕事、恋愛・・・

人付き合いは、私達が死ぬまで続いています。

その時々によって付き合う人は違えど、

生きている限り、人間関係における悩みは尽きません。

「正直、人間関係に疲れた・・・」

「ストレスなく、自分らしさを出したいのに・・・」

こんな想いを抱きながら、

モヤモヤした悩みを引きずったまま1日が終わっていく。

しかも、状況は変われど死ぬまで悩み続ける。

こんな悲しいことはないです。



「でも、悪いのはあなたじゃない」

そう、人間関係で悩むのは、私達のせいじゃない。
このことに、私は気づきました。

そもそも生まれてから今まで、
私達は人付き合いについて勉強してきましたか？

・・・おそらく、ほぼ全員の日本人は、「NO」と答えます。

例えば学校。

英語や数学の様な授業があつて、先生が教えてくれるわけじゃない。
それに学校の授業科目って、卒業したら全員が使うわけじゃない。

でも、全員が間違いなく使う「人間関係」については一切教えてくれない。

思い返してみると、何で教えてくれないのか・・・
本当に不思議です。

あるいは家庭。

親によって教え方は違います。
しかも、「親が嫌い・信用できない」という人にとっては、
親との信頼関係が築けていないこともある。

つまり、私達が悪いんじゃない。

そもそも、人間関係について学べる仕組みが整っていないことが問題なんです。

・・・かといって、悩みを誰かに話すのも気が引けます。

「あいつ、こんなことで悩んでるんだって」

なんて、またたく間にウワサが広がってしまうかもしれない。

そうなったら、今後の人間関係に影響が出ます。

友達に話したとしても、その場では気持ちは楽になるかもしれない。

でも友達だってあなたと同じです。

「人間関係」についてほとんど学んでこなかったのですから、
悩みが解決するとは言い切れません。

また、1人で悩んでいても結論は出ません。

考えすぎてよくわかなんない方向にいて、

気づけば手が付けられない程悪化している、なんてこともあります。



「人間関係は、繰り返される」

私も、過去に人付き合いで悩んだことはあります。

中学校での友達付き合いからバイト先の社員さんとの関わり方まで。
本当に、当時はお腹がしめつけられるくらい苦しみました。

あるいは恋愛だって、上手くいってると思っていたのに、
気づけば関係が悪化していたこともあります。

もちろん私だけでなく、人によって悩む回数に差はあれ、
必ず人生で1回は悩んでいるはずなんです。

「まあ、その時ガマンすればいっか・・・」

「どうせこの人と死ぬまで付き合うわけじゃないし・・・」

実際に私はこう思って、
悩みを押し殺してでもその場に合わせようとしてきました。

でも、違ったんです。

悩みを押し殺すのって、実は何の解決策にもなってなかったんです。

このことに気づいたのは、とある女性と話していた時。

既に子育てをしている方で、自分よりも人生経験が豊富な彼女の口から、
衝撃的な言葉が発せられたんです。

「実は人間関係の悩みは、形を変えて繰り返されている」

そうだったんです。彼女の言葉を聞いた瞬間、納得しました。

例えば中学時代の悩みは、
相手を変えてバイト先の上司に対してもほぼ同じ悩みを抱いていました。

「どんなに相手が変わっても・・・」

「どんなに環境が変わっても・・・」

人間関係の悩みは、形を変えて繰り返されているんです。

「どこかで負の連鎖を断ち切る。」

「幸せな人間関係が連鎖する様に変えなければならない。」

このことに気づいた私は、

「人間関係で悩まなくて良い方法はないか・・・」

「素の自分に気づける方法はないか・・・」

「ストレスなく人付き合いをする方法はないか・・・」

ひたすら解決策を探し続けました。

そして、

人間関係を激変させる方法に気づきました。

これさえ知っていれば、悩む必要はない。
悩んでも、すぐに対処法が出てくる。

そして、素の自分に気づける。
自分らしさ全開で人付き合いができる。

その方法こそ、「ぬいぐるみ心理学」です。



ぬいぐるみ心理学を簡単にまとめると、

「ぬいぐるみとの関わりを通して、

人付き合いにおける自分らしさを発見する」

です。

「・・・いや、初めて聞いたんだけど」

それもそのはず、私以外に誰もやってる人はいません（笑）

これまで、男女年齢問わず多くの人にぬいぐるみ心理学を提供してきました。

その結果導いた結論が、

**「ぬいぐるみとの関わりを振り返るだけで、
人付き合いにおける自分らしさがわかる」**

ということです。

臨床心理学という分野では、
子どもはぬいぐるみに自分の理想の世界を重ね合わせると言われています。

人は大人になるにつれて、自分を抑えてでも周囲に合わせたり、
求められる自分を演じる様になります。

その結果、自分らしさが自分でもわからなくなってしまうです。

でも、ぬいぐるみとの関わりを振り返るだけで、
自分でも気づいていなかった自分らしさに気づけるんです。



あなたが人付き合いにおいて何を大事にしているか
あなたが人からどう見られているか

もはや言葉では伝えきれないほど、無意識の部分。

そして、生まれてから死ぬまで変わらない部分。

これを明らかにしていくのが、ぬいぐるみ心理学です。

「冒頭に挙げた悩みが、すべて解消へ向かう」

「周りからの見られ方が気にならなくなった」

「仮面をかぶらない方がストレスがたまらないことに気づけた」

「もう“良い子”を演じないと決めた」

「状況によって態度を変えることも、実は自分の長所だと受け止められた」

「みんなに良い顔をしている理由がわかった」

「相手に自分のことをわかってもらえる方法に気づけた」

「相手の振る舞いに、なぜストレスを感じているのかがわかった」

「こうすれば、自分の想いを伝えられる」

「“本音を言って”と言われる時の自分の状態がわかった」

「ただ、自分の想いを聞いてもらうには、こうすればいいんだ」

「自分を出していいって気づけた」

「自分の話ができる人を見つけた」

「人付き合いに疲れた時は、こうすれば解決できる」

「私にだけ怒る人と上手くやっていく方法がわかった」

「私にだけ強くあたってくるのには、こんな背景があったんだ」

「付き合ったとたん急に冷めちゃうのは、自分の特徴に原因があったんだ」

「好きな気持ちを上手く伝えるには、私はこうすればいいんだ」

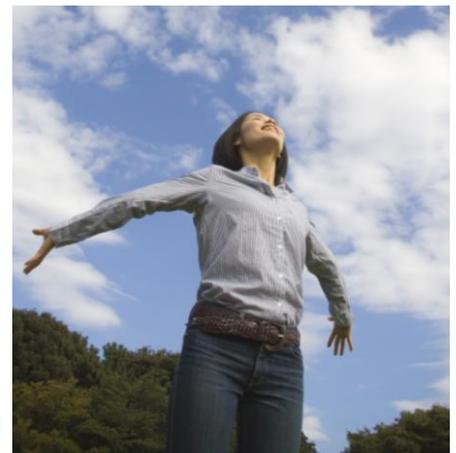
「自分を犠牲にしなくても、相手の幸せは考えられるんだ」

「いつも同じ様な人と付き合う原因がわかった」

「不安になったら、これを思い出せばいいんだ」

「恋愛になると、自分を抑えられなくなる理由がわかった」

「恋愛と仕事を分けて考えるには、こうすればいいんだ」



ぬいぐるみ心理学を通して、
人付き合いにおける自分らしさを見つけることができる。

自分らしさ全開で生きることで、ストレスなく人付き合いができます。

友達・職場での人間関係も好転。
恋人ともお互いの素を出して関わり合える。
仕事なら、営業成績などの成果にもつながる。

たとえ悩みが生まれたとしても、
すぐに対処法を思いつき引きずることがない。

自分で解決する方法を手に入れられる。

人間関係を、思うがままにコントロールできるんです。

例えば、お客さんがぬいぐるみ心理学を受けてどうなったかというと…

- ・ 今まで恋愛で失敗してきた原因が判明し、理想のパートナーを見つけるために前進した (20代 女性)
- ・ 本当の気持ちを隠して、きれいな言葉ばかり並べていた自分に気づいた (20代 男性)
- ・ 娘の人間関係のパターンがわかり、自分らしさを最大限に伸ばすための接し方を実践した (40代 女性)
- ・ 自分の恋愛観が両親から影響を受けていることが判明した (10代 女性)
- ・ 元カノを引きずっていた彼氏が、ぬいぐるみ心理学のおかげで私のことを愛してくれる様になった (20代 女性)
- ・ 彼氏に依存していた時の自分を繰り返さない方法に気づけた (10代 女性)
- ・ 今までの接し方だと、子どもの心を傷つけているということがわかった (30代 女性)
- ・ 就活で飾ることなく、ES や面接で自然とエピソードが出てくる様になった (20代 男性)
- ・ 面接で何を聞かれても困ることがないくらい、自分について一貫した軸が整理できた (20代 女性)
- ・ 苦手だった友達とどう付き合えば、お互いにストレスがなくなるかわかった (20代 女性)
- ・ ぬいぐるみ心理学を実践したおかげで、怒られてばかりだった上司にほめられる様になった (20代 女性)
- ・ 職場の人間関係で苦しんでいたが、ぬいぐるみ心理学をやってみるとストレスなく関われる様になった。 (40代 女性)
- ・ 自分に自信が持てず他の人に憧れてばかりいたけれど、ぬいぐるみ心理学を受けて自分らしさ全開で生きれる様になった。 (20代 女性)
- ・ ぬいぐるみ心理学のおかげで、パートナーに自分の想いを素直に伝えられる様になった。 (20代 女性)
- ・ 妻がぬいぐるみを部屋に持ち込む理由がわかって安心した (30代 男性)
- ・ ぬいぐるみ心理学のおかげで、過去に何度も再発していた病気を克服できた。 (20代 女性)
- ・ ぬいぐるみ心理学のおかげで、嫌な部分ばかり見えていた職場の人の良い部分が自然と見える様になった。 (30代 女性)

このような成果が出ています。

「死ぬまで続く人間関係。

**ある時感じた悩みは、その後の人間関係の中で形を変えて
表れ続ける。**

一生、周りに合わせた自分を演じ続けるなんて、したくない。

**でも、ぬいぐるみ心理学を実践するだけで、悩みがなくなる・
解決の方法がわかる。**

それってすごくないか？」

このことに気づいてから、私の心の中ではワクワクが止まりません。

ぬいぐるみ心理学を多くの人に伝える。

その結果、人間関係における自分らしさを発見し、理想の関係を築ける。

ぬいぐるみ心理学が、人間関係を学び実践する教科書として、

あなたの人生を豊かに変えていく。

そんな日を本気で思いながら、私は日々ぬいぐるみ心理学を伝えています。

「まずは、気軽に話してみませんか？」

ここまで読んで、

「ぬいぐるみ心理学に興味がある！」

「1度、どんなものか受けてみたい！」

と思った人もいるでしょう。

あるいは、

「興味はあるんだけど、まだよくわからないな・・・」

「ぬいぐるみ心理学を受けるのは不安だ・・・」

こう思った人もいるでしょう。

無理もありません。

本やインターネットでも全く語られてこなかった「ぬいぐるみ心理学」

※というか、私が開発したので、誰もやってません。

興味があっても、

どんなものか文章だけではイメージしきれないのは理解できます。

それに、私とは直接会ったこともなければ話したこともない。

「よくわからないことだらけ」でしょう（笑）

このページの一番最後に「よくある質問」をのせましたが、

それでもわからないことはあるはずですよ。

実際のところ、今までぬいぐるみ心理学を表に出してきませんでした。

その人に本気で寄り添うため、基本的に紹介制で実施してきました。

ただ、先ほど述べた様に、ぬいぐるみ心理学を通してあなたを始め、
想いを持った多くの人の人生に貢献したい。

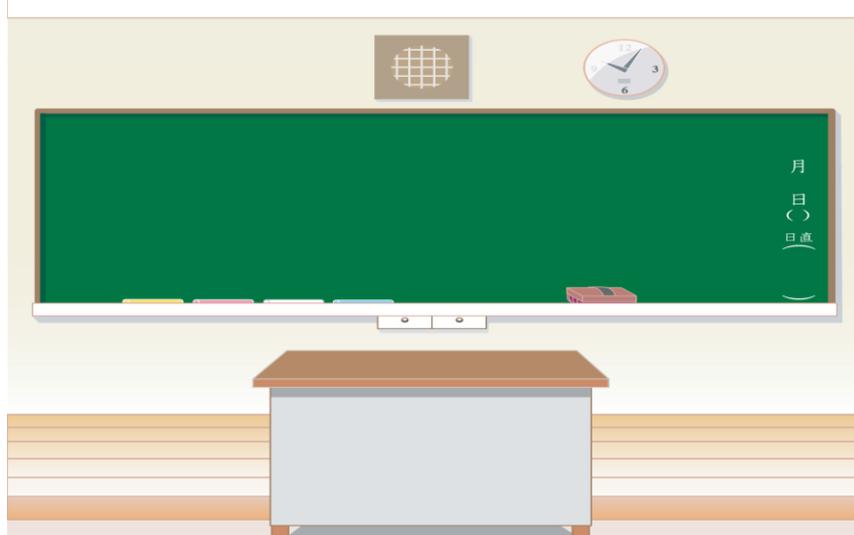
だからこそ、まずはこのページを見ているあなたに扉を広げました。

ということで、まずは気軽に話してみませんか？

ぬいぐるみ心理学のことはもちろん、
人間関係における悩みなど何でも構いません。



「個人面談を実施します」



個人面談といっても、実際に会って話すことはありません。

お互い見ず知らずなわけで、会って話すのは怖いですね？
※少なくとも、私なら警戒します（笑）

ということで、メール・スカイプを使って話しましょう。

話したところであなたにリスクはないし、
話すことで解決につながるかもしれない。

気軽に話してもらえたらと思います。

個人面談に興味がある方は、[以下のボタンをクリックして下さい。](#)

個人面談を予約する

「ただし、こんな人はお断りです」



- ・ 自分で悩みを解決しようとする努力をしない人
- ・ 上手くいかないことがあるとすぐに何かのせいにする人
- ・ 依存心の強い人

こんな人は、間違っても申し込まないで下さい。

私と話した所で、最終的に悩みを解決するのはあなたです。

私はあなたの力になることはできますが、全責任を負うことはできません。
あなたの人生を、あなたにかわって生きることはできないのですから。

そのため、面談中に間違って申し込んでしまった人だと明らかにわかった場合、こちらからお断りをさせていただいています。

まあ、気軽に申し込んでみてください。

合わなければ合わないで、辞めてもらったってかまわないので。

「特典を用意しました」

個人面談に申し込んでもらった人には、
ぬいぐるみ心理学を日常に活かすために、次の特典をプレゼントしています。

「ぬいぐるみ心理学講座への無料招待」



ぬいぐるみ心理学を正しく実践するには、そのための知識は欠かせません。

実際、今まで提供した人からは、

「先生みたいに教えてほしい」

「まとまった本が欲しい」

といった要望も出ています。

そこで、個人面談を行ったあなたには、
ぬいぐるみ心理学について網羅したメール講座をプレゼントします。

基礎的な知識から日常にどう活かせばいいかまで、
事例を交えてお伝えします。

まあ、私もかつては高校で教師をしていたので、
「教え方」や「伝え方」には相当なこだわりを持っています。

あなたの理解がより強固になる、そんな講座となっています。
※現在もお客さんの要望を取り入れながら進化し続けています。

●申し込みはこちら

個人面談を予約する



最後に・・・

先ほども書きましたが、
私達は学校で人間関係について体系的に教えてもらえませんでした。

**私はぬいぐるみ心理学を、
「自分らしい人間関係を築くための教科書にしたい」、
と強く思っています。**

そのため、今も毎日ぬいぐるみ心理学に磨きをかけています。
見ず知らずのあなたに対しても可能性を伝えたく、文章を書きました。

恋愛でも仕事でも友達関係でも何でも、
自分だけで悩み続けるよりは、理想の人間関係に近づいた方が良い。

なら、1人で悩むんじゃなくて話してみればいい。
ぬいぐるみ心理学が、その強力な武器になることを確信している。

だからこそ、こうしてあなたに伝えています。

あとは、あなたが決めて下さい。

とはいえ、私もこの個人面談をいつまでも実施するつもりはありません。

私はネットを通してだけでなく、
対面でもぬいぐるみ心理学を実践し続けています。

1人でも多くの人に届けたい一方で、
最高の質のぬいぐるみ心理学を届ける必要があります。

そのため、質の維持が難しいと感じたら、
ブログ等での事前告知なくこのページを削除することも考えています。

私の想いは伝えました。
行動するかどうかはあなた次第です。

行動すると決めたなら、以下のボタンをクリックして下さい。

[個人面談を予約する](#)

最後まで読んで下さり、ありがとうございました！

よくある質問

Q、ぬいぐるみ好きじゃないんですけど大丈夫ですか？

A、「ぬいぐるみが好きかどうか」はまったく関係ありません。
ぬいぐるみとどう関わってきたか、その記憶から分析します。

実際、今まで提供した人の約70%はぬいぐるみ好きではない人です。

Q、ぬいぐるみ持ってないんですけど大丈夫ですか？

A、今まで提供した人の約60%はこのように答えています。
ですが、話す中でぬいぐるみとのエピソードを思い出していきます。

「誰かからプレゼントされた」

「バイト先にぬいぐるみがあった」

「ぬいぐるみのストラップを友達と一緒に買った」

個人面談の中で、エピソードは出てくるので安心して下さい。

Q、個人面談は何分くらいですか？

A、 30分～60分を目安に考えています。

もちろん、10分ではぱっとやることもできるんですが、人間関係で抱えている悩みを解決するため、ある程度の時間を確保しています。

前後に予定をつめすぎないことをオススメしています。

Q、何されるのか不安、怪しい宗教なんじゃないか・・・

A、大丈夫です。怪しい宗教じゃありません（笑）

それに、ぬいぐるみ心理学関連以外は何もしません。

まあ、それが信じられないのであれば、無理に申し込まなくても大丈夫な ので。